



Friend Matsui, Goro

Friend

1987年4月22日第1刷発行

著者 松井五郎
発行人 鶴味政一
写真 松井五郎
装幀 駒形克己
発行所 株式会社 CBS・ソニー出版
住所 〒162東京都新宿区
市ヶ谷田町1-4
電話 03(266)5871
振替 東京1-65823
印刷所 図書印刷株式会社
製本所 株式会社宮本製本所
定価 980円
編集協力 株式会社イー・ミュージック
コーポレーション制作部

© 1987 Goro Matsui

ISBN4-7897-0293-6

乱丁・落丁本はお取り替えいたします。

江苏工业学院图书馆

藏书章

Matsui, Goro

夢・夢のつづき

ある11月の印象

夏の媚薬

Blueの構図

Unbalanceな空白

被告側の証人

Dancehallの憂鬱

一秒の追憶



誰・誰のせい

ここは刹那の森

枝に言の葉をたたえた木々が

呼吸の間隔で密集している

ここへ来たかったような

それでいて迷いこんだような

不思議な気持ち

誰かに逢いにきたのなら

それは あなた

夏草が雪の眠りにつく頃に

遠い夜から落ちてくる

月の雫の似あうひと

でも あなたはいないと

言の葉は風に舞う

はじめから いないあなたに逢うために

わたしはここへ来た

恋は たぶん そんな彷徨

抱きしめたい

抱きしめたい

限らない欲望の果ての

孤独感の喪失

愛しても

愛されても

運命の囚われの身

失意さえも犯罪にしたのは

共同の幻想に類似の

“ふたり”という現象

ここは永遠の水辺

自暴自棄の裸体に

絶え間ない誘惑のさざ波

それは 諦めかけたはずの

あなたの名残りのようにやわらかいけれど

なんの意味も持たないはずの

他愛ないくりかえしが

いずれ 大陸さえも変えてしまう

水のフォルムで

愛があればいいのに

遠くをみていたい

現実の岸辺に女神がいなくても

遠くをみていたい

夢を見る力で

やがて 空の広さがわかるまで

いつか 風の速さに乗れるまで

そして いつかあなたのために

跳・ぶ・ん・だ

誰かがいた

そこに誰かがいた

自分らしい擬態をした

しかし あなたのよ様な色彩の

わたしという真実

それは凍えているけどあたたく

それは流されながらとどまっついて

それは醜く美しい

もしかしたら

わたしは

“わたし”という夢を

みているのかもしれない

真実のような気がしているだけで

ふれることさえできないでいる

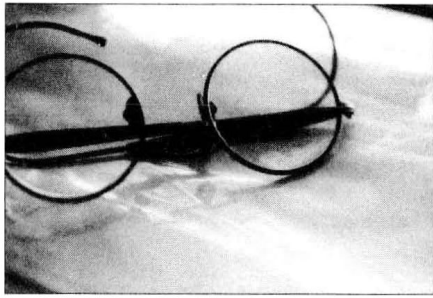
……冬は限りなく長い……

それなら

夢のつづきを

生きていける

わたしでいたい



ある11月の印象